

1. 件名：日本原子力研究開発機構高速増殖原型炉もんじゅの原子力事業者防災訓練の事前説明について
2. 日時：令和4年12月19日 9:30～10:50
3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓
4. 出席者
原子力規制庁 緊急事案対策室
澤村防災専門官
(以下、テレビ会議システムによる出席)
蔦澤防災専門職
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ
高速増殖原型炉もんじゅ安全・品質保証部施設保安課 マネージャー
他4名
5. 要旨
日本原子力研究開発機構から、令和5年1月24日に予定されている同機構高速増殖原型炉もんじゅの原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。
 - ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
 - ・ 今年度訓練の目的・達成目標
 - ・ 主な検証項目
 - ・ 実施・評価体制
 - ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）及び評価基準
 - ・ 訓練シナリオ
 - ・ 今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[DO(実行)]に関する内容原子力規制庁から、以下の事項を伝えた。
 - ・ 敦賀地域の広域災害発生に伴う複数事業所同時発災を考慮すること
 - ・ 事故対処能力向上に資する現場実働等の検証事項を記載すること
 - ・ ERC対応者の育成計画を提示すること日本原子力研究開発機構から、本日の面談を踏まえ対応する旨回答があった。
今後、訓練実施に向けて、原子力規制庁と日本原子力研究開発機構の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。
6. その他
配布資料
資料1：高速増殖原型炉もんじゅ 総合防災訓練に係る5週間前面談

(日本原子力研究開発機構高速増殖原型炉もんじゅ)